

4年

国語

俳句

4年 組

名前

①あみだめい路を進むと俳句の意味につきます。ただし①〜④の俳句のうち二つはちがう意味についてしまいます。すべてが正しい意味につくには何番と何番の俳句を入れかえるとよいでしょう。

答え

②と④

(意味)

俳句は五七五でできてるよ。



①菜の花や 月は東に
日は西に



②柿食べば 鐘が鳴るなり
法隆寺



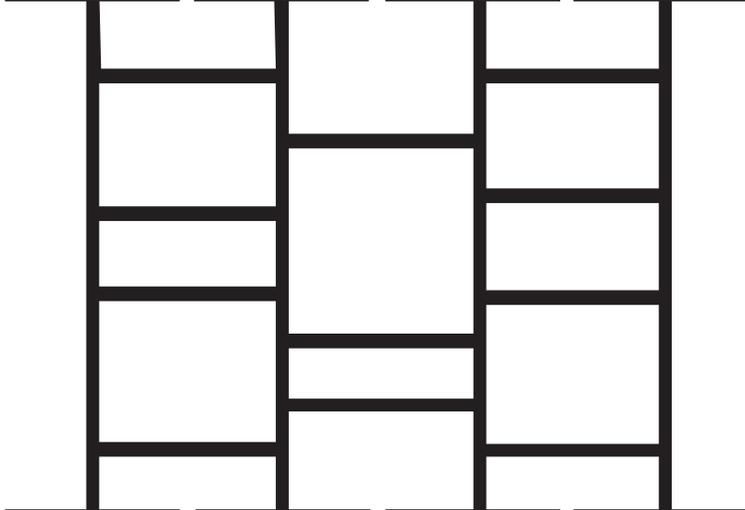
③桐一葉 日当たりながら
落ちにけり



④閑さや 岩にしみ入る
蝉の声



②に当てはまる漢字を書きましょう。



柿を食べていると、法隆寺の鐘の音が聞こえてきて秋を感じる。

静かなあ、岩にしみ入るように蝉が鳴っている。

桐の葉が一枚、秋の日に照らされながら落ちていった。

菜の花がさいている中、月が東からのぼり、太陽が西にすみかっている。

①重さを量る
時間を計る

②暑 い夏
熱 いスープ

③身の回り
家の周り

④夜が明ける
ドアを開ける

